

緊急通報装置給付貸与事業

急病や災害等の緊急時に、迅速かつ適切な対応が図れるよう、緊急通報装置を貸与します。

🔑 利用できる方☑

緊急通報装置を利用できる方は、下記のいずれかに該当する方です。

- ① 概ね65歳以上の一人暮らし又は、高齢者のみ世帯の在宅高齢者
- ② 一人暮らし在宅重度身体障がい者（身体障がい者手帳1・2級所持者）
// 在宅精神障がい者（精神障害者保健福祉手帳所持者）
// 在宅知的障がい者（知的障害者療育手帳所持者）

🔑 必要なもの☑

- ① 固定電話機
- ② 固定電話回線

💡 ご注意ください！！

従来のNTTアナログ回線以外の、新電話サービスをご利用の方は、緊急通報装置の利用ができない場合があります。

停電時利用不可……光回線の電話等

設置不可 ……「ホームプラス電話」(KDDI)や「うちのでんわ」(Soft Bank)等の無線回線

🔑 貸与品目

利用者の方にお貸しする装置の内容は以下の通りです。

- ① 緊急通報装置（本体）
- ② 無線ペンダント
- ③ 生活リズムセンサー

🔑 利用料について

☞ 装置の貸与料金は無料です（全額市が負担します）。

☞ 装置の設置工事費、撤去工事費は無料です。ただし、コンセントや電話回線の設置工事等が必要になった場合の料金は自己負担となります。

☞ 駆けつけ及び鍵預かりサービスにつきましては原則、**月額500円(税込)**です。ただし、利用者の方の属する世帯が市民税非課税世帯又は生活保護受給世帯である場合は、**無料**となります。

☞ 毎年、4・10月に6か月分(3,000円分)が前払いで口座振替されます。※J・A・信用金庫・その他一部の金融機関は取扱不可です。

💡 ご注意ください！！

緊急通報装置は市から皆様にお貸ししているものです。利用しなくなったら、装置は市に返却していただきます。もし、装置を利用者の方が故意に破損した場合は、利用者の方に弁償していただきますので、ご注意ください。

🔑 申請の方法

①申請書、②世帯概況調（民生委員が記入）、③誓約書、④同意書、⑤登録台帳に内容を記入して、高齢生きがい課へ申請してください。

そのため、装置の貸与を希望される方は、担当地区の民生委員にご相談ください。

🔑 注意点

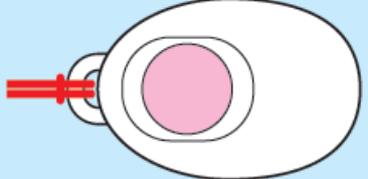
☞ 駆けつけ及び鍵預かりサービスを利用するにあたりまして、ご自宅の鍵を一つしか持っていない場合は、**合鍵の作成**をお願いいたします。

【緊急通報装置についてのお問い合わせ先】

小山市役所 高齢生きがい課 ☎0285-22-9617

緊急・相談通報装置 取扱い説明書

ペンダント押しボタン

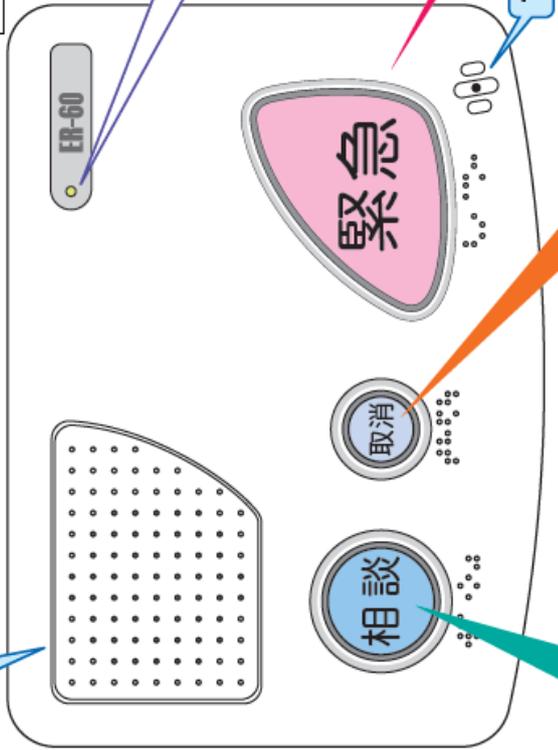


- このペンダントでは会話はできません。
- 室内専用です。
- 防水ではありませんので、水をかけないでください。

本体

H48×W210×D152(m/m)

上部側面にリセットスイッチがあります。



スピーカー

ER-60

電源ランプ
コンセントを抜かないでください。コンセントが抜けると、しばらくの間は灯りは点いていますが、やがて内蔵電池が切れるとともに灯りが消え、通報できない状態になります。

マイク

緊急ボタン
からの調子が悪いときなど、非常のときに押します。

取消ボタン
まちがえて緊急ボタンなどを押したときに押します。通報が取り消されます。

相談ボタン
健康相談や装置の事をたずねたいときに押します。

ボタンを押すときは、1秒以上押してください。

コンセントが抜けると装置から「停電です」や「電池切れです」というアナウンスが流れますので、コンセントを確認してください。

緊急通報に関するお問い合わせ先

緊急通報 相談センター
電話 06-6303-6322
FAX 06-6886-9819

重要

生活見守りセンサーご利用者さまへ

2022年5月 (T-1)
小山市



※※ センサーについての注意事項 ※※

①24時間以上の外出時・外泊時は相談ボタンを押してお知らせください。
(黄色シールを貼っております)

帰宅時忘れずに相談ボタンを押してお知らせください。

②1日1回センサーの表面部分を手で【隠していただくよう】お願いします。
※前を通っていただくか手で隠していただき**必ず赤色ランプ点灯を確認!**

※センサーの動作表示灯が**赤色に点灯**します。**赤色点灯を必ず確認!!**

センサー本体写真



センサー感知時



赤色に点灯します。

緊急通報に関する問い合わせ先

緊急通報 相談センター

電話 ☎ 06-6303-6322

FAX ☎ 06-6886-9819

様式第1号（第4条関係）

小山市緊急通報装置給付（貸与）申請書

令和 年 月 日

小山市長 様

住 所

氏 名

電話番号 ()

緊急通報装置の給付（貸与）を受けたいので、小山市緊急通報装置給付貸与事業実施要綱第4条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

申 請 者			
氏名		生 年 月 日	年 月 日生
住所	小山市	電 話 番 号	()

市民税課税状況	<input type="checkbox"/> 課税	<input type="checkbox"/> 非課税
生活保護受給状況	<input type="checkbox"/> 受給している	<input type="checkbox"/> 受給していない
給付(貸与)を受けようとする緊急通報装置	<input type="checkbox"/> 固定型緊急通報装置	<input type="checkbox"/> モバイル型緊急通報装置

緊急通報装置申請世帯概況調

令和 年 月 日

小山市長 様

民生委員住所 小山市

民生委員氏名

緊急通報装置貸与申請書の提出がありましたので、下記のとおり報告いたします。

申請者の住所	小山市		
申請者の氏名			
生 年 月 日	明治・大正・昭和 年 月 日	年齢	歳
世帯の概要			
緊急通報装置 の必要性 (民生委員の意見)			

様式第3号（第6条関係）

誓 約 書

令和 年 月 日

小山市長 様

住 所

氏 名

印

緊急通報装置の給付(貸与)を受けるに当たり、下記の事項について誓約します。

記

- 1 緊急通報装置一式を適切な管理のもとに使用し、他の目的には使用しません。
- 2 緊急事態発生時に、内鍵により施錠され入場不可能な場合は、必要な箇所を破壊して入場し、事態に対応していただくことを承知します。
また、その修復については相手方の責任を問いません。

同意書

1. 緊急通報装置の設置を希望し、次に掲げる事項に同意します。

- ① 個人情報を含む、本申請の内容及び搬送先などの状況を市、関係機関及び受託事業者へ情報共有すること。
- ② 通報後に利用者と連絡が取れない場合、建物等の一部を破損し、救助活動を行う場合があること。
- ③ 消防署が出動し、やむを得ない事情により、建物等の一部を破損した場合、市、関係機関及び受託事業者は損害賠償等を一切の責任を負わないこと。
- ④ 緊急通報装置(ペンダント含む)及びその他機器について、故意過失により紛失や毀損した場合、その弁済費用は利用者の負担とすること。
- ⑤ 緊急通報装置及びその他機器を設置する際、住宅にビス穴等、壁に穴が開くことを了承すること。なお、撤去時の原状回復について、市及び受託事業者へ責めを一切請求しないこと。

2. 電話回線がアナログ回線以外の場合は、次に掲げる事項に同意します。

- ① NTTアナログ回線以外の電話回線を利用する場合は、停電や通信会社の不具合等による不通報や音声不良等により、通常のサービスが提供されない場合があること。

3. 生活見守りセンサーを希望した場合は、次に掲げる事項に同意します。

- ① 利用にあたり、生活見守りセンサーは一定時間動きがないことを検知するもので、生命を守ることを保証するものでないこと。
- ② 24時間以上不在となる場合は、相談ボタンより不在連絡を行うこと。また、帰宅時も同様に連絡すること。
- ③ 異常時間を受信した場合、状況確認ができない場合は、深夜帯であっても連絡先へ安否や状況の確認を依頼するとともに、受託事業者や消防署等が自宅へ入り状況を確認すること。
- ④ 自宅内での生活状況の変化に伴い、生活見守りセンサーへの検知が難しくなった場合は、センサーを取り外す場合があること。

4. 鍵預かりを希望した場合は、次に掲げる事項に同意します。

- ① 利用者が複製した住居の鍵一組を、受託業者が管理すること。
- ② 緊急通報装置発生時において、受託業者が管理している鍵により、利用者の住居の扉を解錠すること。
- ③ この事業を利用しなくなった場合において、3か月受託事業者が管理している鍵の引き取りができない場合は、市がその鍵を処分すること。

上記事項に同意し、市、関係機関及び受託事業者に対し、いかなる苦情又は損害賠償を申し立てることはいたしません。

日付： _____ 年 _____ 月 _____ 日

氏名： _____ 印

小山市緊急通報装置給付貸与事業登録台帳

利用者の状況	ふりがな			受付番号			
	氏名			血液型	型		
	生年月日	大正・昭和	年	月	日	年齢	歳
	郵便番号	〒	-	住所	小山市		
	性別	男	女	方書			
	自宅電話番号						
	携帯電話番号						
	傷病名						
	健康の状態	健康 健康に不安がある 寝たり起きたり 寝たきり 人工臓器使用中 身体に障害あり（肢体・聴力・視力・言語） その他（ ）					
	住居の状況	戸建て		アパート	階	マンション	階
	デイサービス等の利用状況	※ デイサービスや訪問看護の利用曜日等をご記入ください。利用していない方は記入不要です。					
	電話回線の種類	アナログ回線・デジタル回線・その他（ ） ※ ADSLやIDSNIはデジタル回線です。光電話はその他に入れてください。					

緊急時の救助口	※必ずご記入ください。ご記入がない場合は申請いただけません。
---------	--------------------------------

※緊急時にカギがかかっている場合には、消防が壊して入ることになります。

緊急連絡先1	ふりがな			利用者との関係	
	郵便番号	〒	-	住所	
	電話番号			鍵預かり	有・無
緊急連絡先2	ふりがな			利用者との関係	
	郵便番号	〒	-	住所	
	電話番号			鍵預かり	有・無
緊急連絡先3	ふりがな			利用者との関係	
	郵便番号	〒	-	住所	
	電話番号			鍵預かり	有・無

※ご家族の方と連絡を取る必要が生じる場合（緊急入院など）がありますので、その連絡先をお書きください。また、介護の事業所などもあればお書きください。

鍵預かりへの同意	<input type="checkbox"/> 協力員の登録が難しいため、委託事業者へ鍵を預けます
----------	--

ふりがな 民生委員氏名			
----------------	--	--	--

設置工事時立会人	ふりがな 氏名	※ご本人でも可	利用者との関係	
	電話番号			

※緊急通報装置設置工事の際に立会人が必要になります。業者から立会人の方へ日程調整の連絡が直接入ります。

医療機関	医療機関1	名称			電話番号			
		住所						
		主治医		診療科		科	夜間対応	有・無
	医療機関2	名称			電話番号			
		住所						
		主治医		診療科		科	夜間対応	有・無

※ 医療機関は、診療を受けたことのある中で、極力夜間診療のできる所を選んでください。

高齢生きがい課記入欄	申請日	年 月 日	設置日	年 月 日	撤去日	年 月 日
	利用料金	ご利用者様の利用料金(月額500円)は発生 <input type="checkbox"/> します <input type="checkbox"/> しません				
	装置	<input checked="" type="checkbox"/> 固定型 <input type="checkbox"/> 携帯型	委託事業者 駆けつけ鍵預かり		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
	備考					

様式第1号（第4条関係）

小山市緊急通報装置給付（貸与）申請書

申請日をご記入ください

令和〇年〇月〇日

小山市長 様

**住所・お名前・電話番号
をご記入ください**

住所 **小山市中央町1-1-1**
氏名 **小山 太郎**
電話番号 **0285（22）9617**

緊急通報装置の給付（貸与）を受けたいので、小山市緊急通報装置給付貸与事業実施要綱第4条第1項の規定により、下記のとおり申請します。

記

申請者			
氏名	小山 太郎	生 年 月 日	9 年 4 月 1 日生
住所	小山市 中央町1-1-1	電 話 番 号	0285（22）9617
市民税課税状況	<input checked="" type="checkbox"/> 課税	<input type="checkbox"/> 非課税	
生活保護受給状況	<input type="checkbox"/> 受給している	<input checked="" type="checkbox"/> 受給していない	
給付(貸与)を受けようとする緊急通報装置	<input checked="" type="checkbox"/> 固定型緊急通報装置	<input type="checkbox"/> モバイル型緊急通報装置	

課税状況が不明な場合は、市でお調べいたします。

緊急通報装置申請世帯概況調

申請日をご記入ください

令和〇年〇月〇日

小山市長 様

担当の民生委員さん
をご記入ください

民生委員住所 小山市 **中央町1-1-1**

民生委員氏名 **小山 花子**

緊急通報装置貸与申請書の提出がありましたので、下記のとおり報告いたします。

ご利用者様の情報
をご記入ください

申請者の住所	小山市 中央町1-1-1		
申請者の氏名	小山 太郎		
生年月日	明治・大正 昭和 9 年 4 月 1 日	年齢	88 歳
世帯の概要	ご利用者様の世帯状況をご記入ください 例：一人暮らし 子供2人は県外に暮らしている		
緊急通報装置 の必要性 (民生委員の意見)	なぜ、装置が必要なのか、民生委員さん のご意見を書いてください。 例：心臓病・高血圧等の持病があり、一人 暮らしに不安を感じるため。また、高齢で あるため装置の必要性をあると考える		

様式第3号（第6条関係）

誓 約 書

申請日をご記入ください

令和〇〇年〇〇月〇〇日

小山市長 様

住所・お名前をご記入ください
ご印鑑を押印してください

住 所 小山市中央町1-1-1

氏 名 小 山 太 郎



緊急通報装置の給付(貸与)を受けるに当たり、下記の事項について誓約します。

記

- 1 緊急通報装置一式を適切な管理のもとに使用し、他の目的には使用しません。
- 2 緊急事態発生時に、内鍵により施錠され入場不可能な場合は、必要な箇所を破壊して入場し、事態に対応していただくことを承知します。
また、その修復については相手方の責任を問いません。

同意書

1. 緊急通報装置の設置を希望し、次に掲げる事項に同意します。

- ① 個人情報を含む、本申請の内容及び搬送先などの状況を市、関係機関及び受託事業者へ情報共有すること。
- ② 通報後に利用者と連絡が取れない場合、建物等の一部を破損し、救助活動を行う場合があること。
- ③ 消防署が出動し、やむを得ない事情により、建物等の一部を破損した場合、市、関係機関及び受託事業者は損害賠償等を一切の責任を負わないこと。
- ④ 緊急通報装置(ペンダント含む)及びその他機器について、故意過失により紛失や毀損した場合、その弁済費用は利用者の負担とすること。
- ⑤ 緊急通報装置及びその他機器を設置する際、住宅にビス穴等、壁に穴が開くことを了承すること。なお、撤去時の原状回復について、市及び受託事業者へ責めを一切請求しないこと。

2. 電話回線がアナログ回線以外の場合は、次に掲げる事項に同意します。

- ① NTTアナログ回線以外の電話回線を利用する場合は、停電や通信会社の不具合等による不通報や音声不良等により、通常のサービスが提供されない場合があること。

3. 生活見守りセンサーを希望した場合は、次に掲げる事項に同意します。

- ① 利用にあたり、生活見守りセンサーは一定時間動きがないことを検知するもので、生命を守ることを保証するものでないこと。
- ② 24時間以上不在となる場合は、相談ボタンより不在連絡を行うこと。また、帰宅時も同様に連絡すること。
- ③ 異常時間を受信した場合、状況確認ができない場合は、深夜帯であっても連絡先へ安否や状況の確認を依頼するとともに、受託事業者や消防署等が自宅へ入り状況を確認すること。
- ④ 自宅内での生活状況の変化に伴い、生活見守りセンサーへの検知が難しくなった場合は、センサーを取り外す場合があること。

4. 鍵預かりを希望した場合は、次に掲げる事項に同意します。

- ① 利用者が複製した住居の鍵一組を、受託業者が管理すること。
- ② 緊急通報装置発生時において、受託業者が管理している鍵により、利用者の住居の扉を解錠すること。
- ③ この事業を利用しなくなった場合において、3か月受託事業者が管理している鍵の引き取りができない場合は、市がその鍵を処分すること。

上記事項に同意し、市、関係機関及び受託事業者に対し、いかなる苦情又は損害賠償を申し立てることはいたしません。

申請日・お名前を
ご記入ください。
ご印鑑を押印して
ください。

日付： ○年 ○月 ○日
氏名： 小山 太郎 印

登録台帳 記入例(1枚目)

小山市緊急通報装置給付貸与事業登録台帳

利用者の状況	ふりがな 氏名	おやま たろう 小山 太郎		受付番号	市で記入します
	血液型			B	型
	生年月日	大正・昭和	9年4月1日	年齢	88歳
	郵便番号	〒323-8686	住所	小山市中央町1-1-1	
	性別	男	女	方書	
	自宅 電話番号	0285-22-9617			
	携帯 電話番号	090-XXXXX-XXXXX			
	傷病名	脳梗塞			
	健康の状態	健康	健康に不安がある	寝たり起きたり	寝たきり
		人工臓器使用中	身体に障害あり	(肢体・聴力・視力・言語)	
	その他 ()				
住居の状況	戸建て	アパート	階	マンション	階
デイサービス等の利用状況	週に2回、月曜日と木曜日にデイサービスに行っている				
	※ デイサービスや訪問看護の利用曜日等をご記入ください。利用していない方は記入不要です。				
電話回線の種類	アナログ回線・デジタル回線・その他 ()				
	※ ADSLやIDSNIはデジタル回線です。光電話はその他に入れてください。				

◆円滑な安否・緊急通報業務のため、台帳の情報は事業者と共有いたします。
◆なお必要に応じ事業者から関係者に連絡する場合があります。

マンション・アパートの場合は、お住まいの階数を記入してください。

万が一の際に壊して入る場合がありますので、ご留意ください。協力員に鍵を預けていたとしても、万が一連絡が取れない場合の救助口ですので、必ずご記入ください。

緊急時の救助口	玄関向かって右の居間の窓
	※必ずご記入ください。ご記入がない場合は申請いただけません。

※緊急時にカギがかかっている場合には、消防が壊して入ることになります。

ご利用様が緊急搬送された際に、コールセンターよりご連絡があります。

緊急連絡先1	ふりがな 氏名	さとう つぎこ 佐藤 次子		利用者との関係	次女
	郵便番号	〒323-0000	住所	東京都〇〇区×-×-×	
	電話番号	090-XXXXX-XXXXX		鍵預かり	有
緊急連絡先2	ふりがな 氏名	かいご 介護ステーションおやま		利用者との関係	
	郵便番号	〒323-0028	住所	小山市若木町×-×	
	電話番号	0285-XX-XXXX/090-XXXX-XXXX		鍵預かり	
緊急連絡先3	ふりがな 氏名			利用者との関係	
	郵便番号	〒 -	住所		
	電話番号			鍵預かり	有・無

※協力員とは違いますので、対象者宅への駆けつけは不要です。

利用している介護サービス事業所に、緊急時連絡をしてほしい場合には、記入してください。

※必須ではありません。

※ご家族の方と連絡を取る必要が生じる場合（緊急入院など）がありますので、その連絡先をお書きください。また、介護の事業所などもあればお書きください。

登録台帳 記入例(2枚目)

鍵預かりの同意	<input checked="" type="checkbox"/> 協力員の登録が難しいため、委託事業者へ鍵を預けます
---------	---

協力員登録が難しい場合、委託事業者へ鍵を預けます。
□にチェックをいれてください。

ふりがな 民生委員氏名	みんせい だし 民生 正		
----------------	-----------------	--	--

設置工事時立会人	ふりがな 氏名	※ご本人でも可 さとう つぎこ 佐藤 次子	利用者との関係	次 女
	電話番号	090-XXXXXX-XXXXXX		

必ずご記入ください。

※緊急通報装置設置工事の際に立会人が必要になります。業者から立会人の方へ日程調整の連絡が直接入ります。

医療機関	医療機関1	名称	〇〇病院		電話番号	0285-XX-XXXX		
		住所	小山市若木町X-X-X					
		主治医	渡 邊	診療科	泌尿器科	夜間対応	有・無	
	医療機関2	名称			電話番号			
		住所						
		主治医		診療科	科	夜間対応	有・無	

夜間の対応をしていなくとも、かかりつけの病院を記入してください。

※ 医療機関は、診療を受けたことのある中で、極力夜間診療のできる所を選んでください。

高齢生 きがい課 記入欄	申請日	年 月 日	設置日	年 月 日	撤去日	年 月 日
	利用料金	ご利用者様の利用料金(月額500円)は発生 <input type="checkbox"/> します <input type="checkbox"/> しません				
	装置	■固定型 <input type="checkbox"/> 携帯型		委託事業者 駆けつけ鍵預かり	■あり <input type="checkbox"/> なし	
	備考					

この欄は高齢生
きがい課で記入
しますので、申
請の際には何も
記入しないでく
ださい。